

Q.D.C. 101シリーズ・103シリーズ 取扱説明書

チューブ

チューブ
クリーブ

加工チューブ

ブッシュ
手継ぎ

クイック
手継ぎ

クリーブ
ハンドル

竹のこ
手継ぎ

制御
シリーズ

治具
付属品
工具

技術資料

参考資料

101シリーズ

(参考)

ねじ部やチューブ接続部の取扱いについては、ブッシュワンシリーズやクイックシリーズなど、仕様に合った取扱説明書をご参照ください。

- ⚠ 注意 カプラーとニップルは、回転させて使用しないでください。
- ⚠ 注意 最高使用圧力以下で使用してください。
- ⚠ 注意 過大な曲げ応力や引張力の加わった状態で使用しないでください。

1 カプラーとニップルの接続

カプラー側の残圧をゼロにしてください。次に接続部分に異物がないことを確認し、カプラー側のスリーブを引かずにそのままニップルへ接続してください。



- ⚠ 警告 残圧を抜く時に、バルブ先端をハンマー等で叩かないでください。破損する場合があり、非常に危険です。
- ⚠ 注意 残圧を抜かずに接続すると、バルブを破損することがあります。
- ⚠ 注意 接続時は、カプラーとニップルが真直ぐになるようにしてください。
- ⚠ 注意 カプラーを持って接続する場合は、スリーブ部分を持たずに接続してください。

2 カプラーとニップルの分離

残圧をゼロにしてください。次に、カプラー側のスリーブを引きながら、カプラーまたはニップルを分離方向に引き抜きます。



- ⚠ 警告 残圧を抜かずに分離しようとすると、本体を破損だけでなく、事故に繋がることがあります。ご注意ください。

103シリーズ

(参考)

ねじ部やチューブ接続部の取扱いについては、ブッシュワンシリーズやクイックシリーズなど、仕様に合った取扱説明書をご参照ください。

- ⚠ 注意 カプラーとニップルは、回転させて使用しないでください。
- ⚠ 注意 最高使用圧力以下で使用してください。
- ⚠ 注意 過大な曲げ応力や引張力の加わった状態で使用しないでください。

1 カプラーとニップルの接続

カプラー側の残圧をゼロにしてください。次に接続部分に異物がないことを確認し、カプラー側のスリーブを引かずにそのままニップルへ接続してください。



- ⚠ 警告 残圧を抜く時に、バルブ先端をハンマー等で叩かないでください。破損する場合があり、非常に危険です。
- ⚠ 注意 残圧を抜かずに接続すると、バルブを破損することがあります。
- ⚠ 注意 接続時は、カプラーとニップルが真直ぐになるようにしてください。
- ⚠ 注意 カプラーを持って接続する場合は、スリーブ部分を持たずに接続してください。

2 カプラーとニップルの分離

残圧をゼロにしてください。次に、カプラー側のスリーブを引きながら、カプラーまたはニップルを分離方向に引き抜きます。



- ⚠ 警告 残圧を抜かずに分離しようとすると、本体を破損だけでなく、事故に繋がることがあります。ご注意ください。